

平成 25 年 7 月 1 日

一般競争入札参加業者 各位

建築部公共建築第 1 課
財 務 部 契 約 課

質 疑 回 答 書

1 工 事 番 号 建一第 10 号 (1)

2 工 事 名 新潟市消防局・中央消防署庁舎 庁舎棟建設工事

質 疑 事 項	回 答
<p>1、工期について、着工が平成 25 年 10 月となっていますが 10 月 1 日から着工可能と考えて宜しいですか。同様に解体工事からの共通仮設費用負担につきましても 10 月 1 日から引き継ぐものと考えて宜しいですか。</p>	<p>1、解体工事の工期は平成 25 年 12 月 13 日までとしており、本体工事の現場着工はその後になります。 共通仮設費用負担は平成 25 年 12 月 14 日に引き継ぐものと考えてください。</p>
<p>2、解体工事について、本体着工段階で完了しているものと考えて宜しいですか。地中障害物についても撤去されているものと考えて宜しいですか。</p>	<p>2、よろしいです。</p>
<p>3、杭残土の処分方法について、場外処分（産業廃棄物）と考えて宜しいですか。</p>	<p>3、杭残土の処分は別途協議とします。</p>
<p>4、外装二次部材（アルミスパンドレル下地及び固定ビス）について、GEN-09A-46 図に設計条件・性能条件の記載がありますが、ブラケット・下地胴縁・固定アンカー等使用部材の詳細（材質・形状・型番等）の記載がありません。部材詳細または参考メーカー（外装システム）を御指示下さい。</p>	<p>4、参考メーカーは下記のとおりです。 ・株式会社 LIXIL ・YKK AP 株式会社</p>

平成 25 年 7 月 1 日

一般競争入札参加業者 各位

建築部公共建築第 1 課
財 務 部 契 約 課

質 疑 回 答 書

1 工 事 番 号 建一第 1 0 号 (2)

2 工 事 名 新潟市消防局・中央消防署庁舎 庁舎棟建設工事

質 疑 事 項	回 答
1. 設計書に杭の残土処分の内訳がありません。どのように考えれば宜しいでしょうか。	杭の残土処分は別途協議とします。
2. 砂杭地盤改良施工による盛上り土量 (1300m ³ 程度) は土工事数量に反映されていますでしょうか。	盛上り土の処分費は別途協議とします。
3. 地下水位を下げないとオープンカットでの根切りは不可能と思われませんが、設計書に水替えの項目がありません。どのように考えれば宜しいでしょうか。	水替え費は別途協議とします。
4. 設計書 P. 71 金属 外部に記入の庇 (A) アルミハニカムパネル B-1 種 t=104 8300*6830 端部 2 か所及び庇 (A) アルミハニカムパネル B-1 種 t=104 8300*6830 中間部 3 か所の使用場所及び庇受け材の詳細を御指示下さい。	使用場所は身障者用駐車場の屋根パネルです。なお、図面 No. A-6、14~15、17~18、33、49 を差し替えてください。
5. 金属建具に取り付く電気錠のテンキーですが A-23 図 建具表 (共通事項) で電気錠の設備工事との区分に個別タイプはテンキーとも建築工事と記入有りますが、A-24、25 建具表 (1) (2) の備考欄に記入のテンキーは全て個別で建築工事と考えて宜しいでしょうか。	電気錠のテンキーは全て別途工事 (電気設備工事) です。

<p>6. A-25 建具表(2)の備考欄に記入の生体認証システムは A-23 図 建具表(共通事項) 電気錠の設備工事との区分に記入のカードリーダーに該当する物と考え別途工事と考えて宜しいでしょうか。又本工事の場合は指静脈認証リーダーで考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>生体認証システムは全て別途工事(電気設備工事)です。</p>
<p>7. GEN-08 図 特記仕様書(4) 15 左官工事 2 仕上塗材工事に断熱材が記入有りますが設計書の項目が不明です。今回該当無しと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>設計書 P.84 左官 内部「壁断熱材 t=1093.7 m²」が該当します。</p>
<p>8. GEN-08 図 特記仕様書(4) 18 塗装工事に RC 保護塗装クリアーが記入有りますが設計書で項目が不明です。設計書 P.27 型枠 打放補修の打放補修 A 種 344m²、B 種 14,088m² に打放補修と RC 保護塗装クリアーを加算して入れるのでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>RC 保護塗装クリアーは別途協議とします。</p>
<p>9. 外構排水溝のグレーチングですが意匠図 GEN-08 図 特記仕様書(4) 21 排水工事 2 排水柵及び蓋 G 建築工事(外構)では細目になっていますが 外構図 G-2425 雨水排水施設詳細図-1、2 では普通目のように見受けられます、外構図を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>図面 GEN-08 を正としてください。</p>
<p>10. 設計書 P.48 に記入の W8、9、10 窒素ガス耐圧壁鉄骨下地は補強鉄骨+LGS の複合単価と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>設計書の P.48 鉄骨 「受け・下地鉄骨」の内訳は鉄骨下地のみです。 なお、内装材(LGS+PB)については、設計書 P.117~118 内外装 内部 「窒素ガス耐圧間仕切壁」及び「窒素ガス耐圧・耐火・遮音間仕切壁」に含まれています。</p>
<p>11. 仕上表(2)(A-03 図) 3階消防局事務室備考欄に赤字で緩降機が記入有りますが本工事でしょうか、本工事の場合詳細を御指示下さい。</p>	<p>本工事です。図面 No. GEN-09 及び A-07 を参照してください。</p>

<p>1 2. 設計書 P.75 金属工事 外部にガソリン トラップ SUS 製が記入有りますが取り付け 場所及び詳細を御指示下さい。</p>	<p>5 階屋上の燃料流出防止施設に設置します。 詳細は A-09 図右下の仕様を参照してくださ い。</p>
<p>1 3. 特記仕様書(5) 室内音響特記仕様 書 (GEN-09 図) に記入の下記事項は建 築工事で不明です、別途設備工事と考 えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2. 共通事項(2)に記入の空調換気運転 試験音計画書及び機器据え付け防 震材料計算書 一式 ・ 3 音響工事.3 設備工事 一式 ・ 4. 音響調整工事(3)空調設備調整工事 一式 	<p>よろしいです。</p>
<p>1 4. 鉄塔工事において現場溶接作業用の 棚足場及び防風養生が工事設計書、直 接仮設にございません。鉄塔工事の鉄 塔建方に含まれるのでしょうか御教示 願います。</p>	<p>そのとおりです。</p>
<p>1 5. 工事設計書、直接仮設に内部躯体足 場、鉄骨足場及び小巾ネットの項目がござ いませぬ。どのように考えたらよいか 御教示願います。</p>	<p>内部躯体足場、鉄骨足場、小巾ネットは別途協 議とします。</p>
<p>1 6. 新潟市消防局・中央消防署庁舎建設 に伴う解体工事より引き継ぐ仮囲い (成形鋼板 H=2.0m) は仕様により損料 が異なりますので、使用される仕様を 御教示願います。(平面形状塗装鋼板、 波形形状塗装鋼板、波形形状無塗装鋼 板など)</p>	<p>成形鋼板の仕様は、「平面形状塗装鋼板」で す。</p>
<p>1 7. 仮設計画図 (GEN-12) で庁舎棟周囲 の敷き鉄板配置図は免震階埋め戻し後 の配置とお見受けします。免震階施工 時の仮設道路及び資材置き場の確保の ために庁舎棟北側の訓練棟等の着工は 免震階の施工完了後と考えて宜しいで しょうか。</p>	<p>訓練棟建設工事は平成 26 年 2 月下旬契約の 予定です。詳細な工事工程は、工事監理者 と各工事施工者で協議し、調整することと します。</p>

<p>18. 施工条件総括表に既成工期として4・5階指令システム関連室及び鉄塔の工期が平成27年5月29日とございますが、これは関連工事開始の為の建築工事完了工期であり一部使用されるものではないと受け止めて宜しいでしょうか。</p>	<p>そのとおりです。</p>
<p>19. 工事区分表(2)(GEN-04)で本受電以降の工事の基本料金及び試運転調整用使用料金(電力、給水、排水、ガス等)が全工事の対象となっております。仮設電気料金の積算にあたり、本受電容量及び受電時期とおよその負担割合がありましたら御教示願います。</p>	<p>設備容量は900kVA(電灯200kVA、動力700kVA)ですが、契約は実量料金契約となります。受電時期は平成27年5月を予定しています。負担割合は各社で協議をお願いします。</p>

平成 25 年 7 月 1 日

一般競争入札参加業者 各位

建築部公共建築第 1 課
財 務 部 契 約 課

質 疑 回 答 書

1 工事番号 建一第 10 号 (3)

2 工事名 新潟市消防局・中央消防署庁舎 庁舎棟建設工事

質 疑 事 項	回 答
1. 免震材料特記仕様書にけがき変位記録計を 3 ヶ所設置することとありますが、設計書に該当項目がありません。別途工事と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
2. 免震材料特記仕様書に小型地震計を 2 台設置することとありますが、設計書に該当項目がありません。別途工事と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

平成 25 年 7 月 1 日

一般競争入札参加業者 各位

建築部公共建築第 1 課
財 務 部 契 約 課

質 疑 回 答 書

1 工事番号 建一第 10 号 (4)

2 工事名 新潟市消防局・中央消防署庁舎 庁舎棟建設工事

質 疑 事 項	回 答
1 残土処分地の指定場所はございますか。	残土処分地の指定はありません。
2 地業 杭工事に残土処分の項目がございませんが、場外搬出の費用は施工費に含まれると考えてよろしいでしょうか。	杭工事の残土処分の費用は別途協議とします。
3 杭頭補強筋の書き上げがありませんが杭施工費に含まれると考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。
4 設計書の外部金属で庇(A)アルミハニカムパネル B-1 種 t=104 8300X6830 端部と庇(A)アルミハニカムパネル B-1 種 t=104 8300X6830 中間部が図面上見当たりません。不要と考えてよろしいでしょうか。	使用場所は身障者用駐車場の屋根パネルです。なお、図面 No.A-6、14～15、17～18、33、49 について、契約課HPに掲載しましたのでご確認ください。
5 特記仕様書(5)に室内音響特記仕様書がありますが。項目に○がありません。今回工事には該当しないと考えてよろしいでしょうか。	室内音響特記仕様書は設備工事関連部分を除き全て該当します。
6 地下水位が高いので、基礎工事時、工事排水が発生しますが、放流先をご指示下さい。	道路管理者と協議の上、前面道路側溝へ放流してください。なお、水替費は別途協議とします。
7 隣接する別途工事の建物（主訓練棟 A、他）の施工開始時期は、どのように考えればよろしいでしょうか。	訓練棟他建設関連工事（主訓練棟 A 塔及び補助訓練棟 B 塔、補助訓練棟 C 塔、廃棄物保管庫、広報車庫）は平成 26 年 2 月下旬契約の予定です。詳細な工事工程は、工事監理者と各工事施工者で協議し、調整することとします。

平成 25 年 7 月 1 日

一般競争入札参加業者 各位

建築部公共建築第 1 課
財務部 契約課

質 疑 回 答 書

1 工事番号 建一第 10 号 (5)

2 工事名 新潟市消防局・中央消防署庁舎 庁舎棟建設工事

質 疑 事 項	回 答
1. 土壌は有害物質に汚染されていないものとし、残土処分は一般残土として場外処分できるものと考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。	よろしいです。
2. 土壌汚染土調査費は別途と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。	よろしいです。
3. 地中障害物は別途と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。	地中障害物は別途工事で撤去します。
4. 既存舗装撤去は別途と考えて宜しいでしょうか、撤去を含む場合は舗装厚さ等御指示下さい。	既存舗装撤去は別途工事で撤去します。
5. 工事設計書の根切り土の数量は現況地盤高さを含んだ数量と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。(図面番号 G-01)	工事設計書の根切り土の数量は、別途工事でアスファルト舗装を撤去した後の地盤面高さを含んだ数量です。
6. 別途工事の訓練棟周辺の排水・舗装図がありますが、本工事に含まれると考えるのでしょうか、本工事に含まれる場合別途工事との工事工程の関係を御指示下さい。(図面番号 G-18、G-20)	G-18、G-20 図に記載されている排水・舗装図は本工事です。別途工事である訓練棟他建設関連工事の工期は平成 27 年 5 月 29 日までとしており、排水・舗装工事はその後施工する予定です。
7. 工事設計書の鉄塔工事で本体鉄骨に鉄塔建方が 157t とありますが、附帯鉄骨にも鉄塔建方が 51.7t あります。この数量の範囲を御教示下さい。	鉄塔の階段、踊り場等です。

平成 25 年 7 月 1 日

一般競争入札参加業者 各位

建築部公共建築第 1 課
財 務 部 契 約 課

質 疑 回 答 書

1 工 事 番 号 建一第 10 号 (6)

2 工 事 名 新潟市消防局・中央消防署庁舎 庁舎棟建設工事

質 疑 事 項	回 答
1. 建具工事生態認証システムについては、A-23 図の電気錠の設備工事区分と同様と考え生態認証システムは別途と考えて宜しいですか。本工事の場合はシステム概要等詳細を御指示下さい。	生体認証システムは全て別途工事（電気設備工事）です。
2. SD31 について、網入りガラス入りまたは SUS プレート取付対応の特定防火設備の仕様が不明です。参考メーカーあるいは認定番号等を御指示下さい。	参考メーカーは下記のとおりです。 ・文化シャッター（株）認定番号 EA-9319 ・熊谷興業（株）認定番号 EA-0042